

TEL 082-263-8443

FAX 082-264-9254

E-mail higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34 東区総合福祉センター4階

詳しくはホームページをご覧ください

<https://shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

広島市東区社会福祉協議会

検索



温品学区社協の取り組み紹介



育てよう
 心温かな支えあい
 ぬくしな

いわや じ
 岩谷寺境内にある家屋を活動拠点に、福祉の
 まちづくりに取り組まれている温品学区社協の
 なかたに まさのり なかお つねのぶ おさふね せつこ
 中谷 正憲顧問、中尾 常信会長、長船 節子事
 務局次長にお話を聞かせていただきました。



温品学区社協、ぬくもりのメンバー

Q 温品学区社協での取り組みについて教えてください。

A 困った際に相談できる場所、すぐに集まることができる場所があればということで令和2年3月末に温品学区社協の活動拠点を現在の場所に移設し、今まで月2回だった開設日を週5日に拡大するなど拠点の機能強化を行いました。

温品学区社協では、①支えあう②育てよう③広めよう④整えるをキーワードに、近隣ミニネットワーク「温かネット」、ボランティアバンク「ぬくもり」を中心に高齢者の見守りや登下校の見守り活動、子どもの健全育成、地域の伝統文化の発信、他相談窓口などとの連携を行っています。



ボランティアバンク「ぬくもり」活動中

従来『サロンほっと』を開催していましたが、前年度から新型コロナウイルスの影響で中止となる中、「外出する機会となれば」「温品学区社協の拠点をより多くの人に知ってもらえれば」という思いから感染防止対策を行いながら、自宅から温品学区社協の拠点まで歩く『ウォーク会』を始めました。

毎週火曜日9時半から10時の間で開催しており、毎回100名以上の方が参加されるなど、温品学区社協の拠点や活動についてより多くの方に知ってもらえることができている取り組みだと思えます。

温品学区社協の取り組み紹介

Q 温品学区社協の一押しの取り組みを教えてください。

A 温品には、地名にまつわる民話や昔話、遺跡や旧跡などがあります。その一部を「ぬくしなむかしばなし」として小学生と一緒に絵本を作成しました。この絵本を通じて、子どもたちに楽しく歴史を継承していきながら『ふるさと温品』の想いを伝えていければと思います。また「温品ふるさと散策クラブ」が中心となり、遺跡などの由来を書き記した案内板の設置や、毎年、温品歴史講座を行い地域の歴史を紹介しています。温品学区社協では、地域にまつわる伝統行事や歴史を子供から高齢者までみんなに知ってもらいながら「心温かな支えあうまち」を目指しています。

温品学区社会福祉協議会 ☎ 082-577-5473

場所 いわやじ 岩谷寺境内にある家屋(東区温品4-14-15) **開設日** 月～金曜日 10:00～11:30



連載企画



生活支援コーディネーターの想い

4 エピソード コロナ禍でもつながり続ける。ウォーキング活動が広がっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、活動の自粛や縮小をしなければいけない状況が多々あります。そういった状況の中、密になりにくく感染予防がしやすいということで、いま東区内では屋外でのウォーキング活動が増えてきています。



体を動かすことが健康づくり いきいきポイント追加。(牛田、早稲田学区)

生活支援コーディネーターの役割 「工夫する。共有する。」

になり、地域の皆さんの姿を見ることは相互の見守り活動にもつながります。さらに工夫を凝らし、ゴミ拾いを行いながら歩いている方々もいます。

また、歩きながら子どもたちの登校の見守りをしようというアイデアも出ているそうです。ウォーキングという一つの行動が、いろいろな地域活動につながるように工夫されています。また、そういった良いアイデアを他の地域とも共有していくことで、良いつながりをもっと広げていくこともできます。コロナに負けず、つながり続ける地域の皆さんの活動を私たちも全力でサポートしていきます！



活動登録者は200人以上!(温品地区)



牛田サポートネットほおずきが設立されました!

令和3年3月28日、「牛田サポートネットほおずき設立総会」が開催され、地域住民の経験・知識・技能・ノウハウなどを活かし、牛田学区内の家事・掃除、力仕事・日曜大工等の困りごとを、住民がお互いに助け合う有償ボランティア団体として「牛田サポートネットほおずき」が設立されました。

一緒に活動したい、手伝って欲しい等の相談は、牛田学区社会福祉協議会で受け付けています。

<問い合わせ>

牛田学区社会福祉協議会 ☎ 082-227-1952

受付時間 月～金 9:00～12:00



私たちが、お手伝いします!



ボランティアの広場



ボランティアグループ紹介!

NPO法人広島市要約筆記サークル おりづる東支部

私たちは、要約筆記を用いて、手話を知らない聴覚障害者、中途失聴難聴者に、文字で情報を伝えるコミュニケーション支援を行っているボランティアグループです。

要約筆記は、文字を通して心をつなぐ支援であり、手話を知らない耳の不自由な方にとっては、書かれた文字が「耳代わり」です。手話の習得は難しい面もあるため、日常生活の様々な場面で「書いて伝える」ことがとても重要です。

人の話を「早く、正しく、読みやすく」書くことが大切なため、定例会では難聴者と一緒に勉強をしながら、また社協と共催で入門講座を開催するなど、初心者にもわかりやすく要約筆記を知ってもらえるような取り組みも行っています。

市の行事でも実際に要約筆記を行うなど、自分の時間を社会に生かせる充実感もあります。グループでは、花見や施設見学など楽しい時間も設けており、会員みんなが和気あいあいと助け合いながら運営をします。

文字を書くことが好きな方にはおすすめです。「やってみよう」と思われる方は、気軽にお訪ねください。みんなで待っています。お問い合わせは東区社協まで。



入門講座の様子

活動日 定例会(毎月第1、3火曜日10:00~12:00)

活動場所 東区総合福祉センター

防災コーナー設置のお知らせ



東区社協

防災月間

災害に備えてできること ~考えてみよう!確認してみよう!話し合ってみよう!~

東区社会福祉協議会では、平成30年7月豪雨から学んだことを継承し今後に活かせるよう「災害の記憶を風化させない」「防災について考える」をテーマに、昨年度より7月を東区社協防災月間とし、防災コーナーの設置をはじめました。

年々「災害級の大雨に注意」という言葉を多く聞くようになりました。いつ何時どのような災害が起こるかわかりません。

コロナでうち時間が増える中「災害」を自分ごととして、備えや避難場所など「防災」について考えてみませんか。



昨年度の様子



皆さんからのメッセージ

- 期間** 7月1日から31日までの1か月間
- 場所** 東区総合福祉センター 4階(東区社協事務局前)
5階(二葉公民館)
- 内容** 発災時の写真
防災グッズ、防災にかかる資料の展示
防災に関するクイズの展示
災害ボランティアセンターの取組パネル展示 他

こんなときって??~日ごろからチェック~



第1回ボランティア♪イントロ講座♪告知

テーマ「障害児の理解と支援~子どもたちの未来のためにできること~」

参加費 無料



- 日時** 令和3年9月29日(水)10:00~12:00 **講師** 広島市こども療育センター医療部地域支援室 主任指導員 鈴木 秀穂 氏
- 場所** 東区総合福祉センター 3階 大会議室 **対象** ボランティアに関心がある方など
- 共催** 東区タイムボランティアふれあい/広島市東区社会福祉協議会

*8月から募集開始予定です。詳細はチラシ等でお知らせいたします。
*新型コロナウイルス感染状況によっては、延期または、中止する場合があります。

令和3年度 予算

収入の部	(円)
会費収入	1,075,000
寄付金収入	30,000
市社協補助金収入(共募含む)	55,041,000
助成金収入	500,000
受託金収入	11,652,000
受取利息配当金収入	1,000
その他の収入	138,000
サービス区分間繰入金収入	2,374,000
前年度繰越金	9,910,000
合 計	80,721,000
支出の部	(円)
法人運営事業	41,741,000
企画・広報事業	478,000
部会・委員会事業	37,000
広島市東区地域福祉センター指定管理事業	5,638,000
地区社協育成事業	9,779,000
役職員研修事業	439,000
高齢者福祉事業	100,000
障害者児福祉事業	736,000
児童福祉事業	154,000
共同募金配分金事業	634,000
ボランティアセンター事業	4,509,000
災害被災者援助事業	1,215,000
自立支援相談援助事業	153,000
障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業	6,114,000
貸付事務事業	2,653,000
予備費支出	6,341,000
合 計	80,721,000

令和3年度事業計画

地域共生社会の実現に向けて、地区社協等との相互連携を進め、地域課題解決の仕組みづくり等、地域活動を支援していきます。

1 福祉のまちづくりを進める活動を推進します

- (1) 小地域福祉活動の推進
- (2) 福祉教育の推進
- (3) 外部組織との連携・協働による推進体制の整備

2 多様な市民活動を応援します

- (1) ボランティア活動の推進
- (2) 活動の組織化と関係性づくりの支援
- (3) 住民主体の取り組みにおける活動体制整備への取り組み

3 一人ひとりの暮らしを受け止め、つなぎ、ささえます

- (1) 相談援助機能の強化
- (2) 権利擁護の推進
- (3) 支え合いの輪づくりの支援
- (4) 新たな地域の仕組みづくりの推進

4 東区の地域特性を反映した独自事業を推進します

- (1) 障害児者福祉活動の推進
- (2) 高齢者福祉活動の推進
- (3) 地区社協活動の支援
- (4) 広報・啓発活動の推進
- (5) 組織・財政の強化

賛助会員を募集しています!

東区社会福祉協議会では、皆さまからいただいた会費を財源に、地区社協活動への助成、ひとり親世帯や障害児者、介護者等の当事者間交流支援など、誰もが住みよい東区の実現に向けた、地域の取り組みを支援しています。地域の福祉活動を継続するための安定した財源確保に向け、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和2年度の賛助会費総額 500,000 円

個人会員

一口 1,000 円

団体会員

一口 3,000 円

団体会員(病院など)

一口 10,000 円

郵便振替口座 01380-6-77585

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会

※何口でもご加入いただけます。

***** 賛助会員ご入会ありがとうございます。*****

個人

〈福田地区〉 白鷹 之枝
 〈上温品地区〉 桑原 りえ 松谷 幹雄 田原 勝行
 〈中山地区〉 川上 寿子 松浦 薫 池本 眞二 岩崎 由美子
 中西 敏雄 西野 忍 柿木 明雄 今村 主税
 古谷 結美 岡田 宏子 尾崎 尚美 畑石 顕司
 〈東浄学区〉 小波 一憲 小波 初子
 〈戸坂城山学区〉 豊嶋 豊子 匿名1名

〈戸坂学区〉 村田 耕治 山中 春記 岡田 浅男 大野 裕幸 吉田 俊郎
 栗栖 晃 秋本 昇 川瀬 節子 匿名2名
 〈牛田学区〉 木原 政弘
 〈早稲田学区〉 杉本 日出明 山崎 正光 西田 志都枝 長田 照義
 匿名3名
 〈尾長地区〉 大本 泰憲 池田 嘉文 高木 幸子 匿名3名
 〈矢賀学区〉 山田 正一 正田 修一 山本 和登 石本 民子
 宮本 和人 匿名1名
 〈その他〉 蘭田 勝敏 蘭田 淳子 匿名1名

団体(法人等)

ふたば健康麻雀同好会 持明院 NPO法人お年寄りの家ことぶき 東区タイムボランティアふれあい NPO法人ふりーす
 茜とんぼの会 中山女性会 広島市登録者要約筆記勉強会 人工内耳友の会ACITA広島支部 ふたば健康麻雀教室 矢賀学区連合町内会
 矢賀新町南組町内会 上野歯科医院 医療法人社団和風会広島第一病院 医療法人もみじホームケアクリニックもみじ ひよこ小児科内科
 野坂歯科医院 沢村歯科医院 吉本脳神経外科内科医院 金谷医院 小田内科クリニック 山村眼科 医療法人おかもと整形外科クリニック
 いしがめ小児科 中山地区民生委員児童委員協議会 矢賀新中町内会 ひかりまち小児歯科・矯正歯科 松野クリニック 太田川病院
 戸坂外科医院 医療法人社団小島クリニック 古江クリニック 匿名3団体

令和3年2月1日～令和3年6月15日現在(敬称略・順不同)

寄付のお願い

～寄付は地域を支える第一歩～

皆さまからの温かいご支援が福祉の向上への大きな力になります。寄付はそのひとつの方法です。

☆このようなときに☆

- ・バザーなどの収益金
- ・香典返しに代えて

☆主な寄付金の使途☆

- ・地区社協活動の助成
- ・ボランティア講座の開催
- ・ひとり親世帯や障害児者、介護者等の当事者間交流支援 等

お寄せいただいた善意は地域福祉のため、有効活用させていただきます。



**赤い羽根共同募金に
ご協力いただき
ありがとうございました。**

令和2年度も全国統一スローガン「じぶんの町を良くするしくみ」のもとで、募金運動を展開いたしました。

令和2年度、東区では8,039,793円もの募金をいただきました。募金運動にご協力いただきました区民の皆さま、関係機関並びに施設団体等の皆さまに厚くお礼申しあげます。

皆さまからお寄せいただきました募金は、地域の福祉活動の他に大規模災害時の被災者支援活動に活用させていただきます。

今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。